

THE RECORD

RIA 社団法人 日本レコード協会

平成6年6月1日発行

RECORDING INDUSTRY ASSOCIATION OF JAPAN

〒104 東京都中央区築地2-8-9 Tel (3541)4411(代)

平成 6 年 6 月号 No. 415

93年度AVパッケージジメディア 消費者実態調査を実施

日本レコード協会調査統計部会は平成五年度の調査事業の一環として、『93年度AVパッケージジメディア消費者実態調査』を実施しました。

この調査はAVパッケージジメディアの購入実態を把握すると共に、その実態がどのように推移しているのかを明らかにすることを目的とし、例年実施しているもので、更に今回はCDの購入に寄与する要因、購入を喚起させるためのトリガーを発見することを目的として加え実施しました。

調査項目は、音楽との接触状況、AV機器の保有実態、AVパッケージジメディアの保有・購入実態・購買行動、レコード店利用実態、個人録音の実態、等多岐にわたり、平成5年11月に、東京首都圏(30km圏)に居住する満13歳以上、満40歳未満の男女五百人を対象に行われました。今回の調査結果から、オーディオパッケージの個人の保有、購入実態を前年と比較すると次のような特徴が見られます。(表1参照)

①平均購入量で、「CDシングル」は横ばい、「CDアルバム」はや

や上昇している。

②「CDアルバム」は購入率、保有率ともにやや下降傾向が見られるが、購入量、保有量ともに増加している。

③「CDシングル」は購入率、保有率ともに下降しており、購入量、保有量は横ばいである。

全体に、昨年度の生産実績を裏付ける「横ばい傾向」が見て取れます。次に、CD非購入者(最近1年間でCDを購入していない人)のレンタル経験にスポットを当ててみると、一年間に、レンタル店か友人・知人からCDを借りた経験のある人は、全体の約半数(50・5%)にのぼり、非購入者の2人に1人はレンタルで済ませていることが伺えます。(表2参照)

更に、CD非購入者が何故CDを購入しなかったか、その理由を年代別に探ってみると、各年代によって際立った特徴が見られます。(表3参照)

全体では、「レンタルで済ませた(32・6%)」が最も高く、「CDを買っても聴く時間がない(25・0%)」

(表1) 最近1年間での購入率・購入量及び個人の保有率・保有量

	個人保有率	個人保有量	1年間での購入率	1年間での購入量
C D シング	63.6 (69.5)	12.0 (12.0)	34.6 (45.0)	4.6 (5.0)
C D アルバム	78.4 (80.5)	30.7 (26.6)	56.0 (65.5)	7.1 (6.5)
シングルレコード	38.6 (43.0)	18.9 (32.5)	4.0 (1.8)	5.8 (2.8)
L P レコード	45.0 (50.0)	28.2 (37.3)	3.4 (2.0)	3.0 (3.9)
音楽テープ	60.4 (68.2)	10.2 (11.3)	11.6 (19.0)	3.0 (4.0)
個人録音 カセットテープ	89.8 (90.3)	53.9 (65.5)	— (—)	

※表中の()内は前年の数値

「他の事にお金を使ってしまい買えなかった(23・9%)」「CDを聴く機器がない(23・4%)」「友人や知人に借りて済ませた(23・4%)」が続く。中でも「レンタルで済ませた」「友人や知人に借りて済ませた」という貸し借りが購入を阻害している

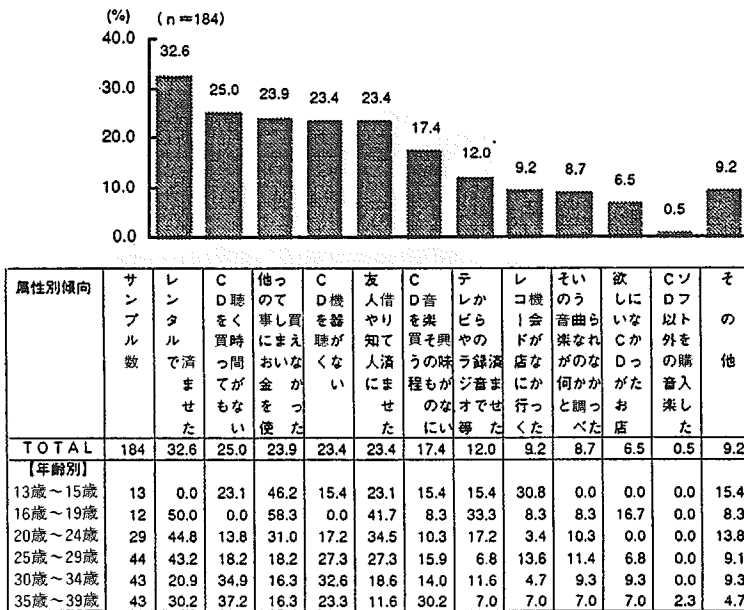
(表2) CD非購入者の最近1年間での
レンタル経験

		友 人		
		借りた	借りていない	
非購入者全体		184人	33.2%	66.8%
レンタル店 で	借 り た	34.2%	16.8%	17.4%
	借りていない	65.8%	16.3%	49.5%

※表中のパーセントは、非購入者184人中の割合

最も大きな理由であることが見て取れます。
年代別に非購入理由として高い項目を列挙すると、
13～15歳…「他の事にお金を使っ
てしまい買えなかった(46・2%)」
「レコード店に行く機会が無かった
(30・8%)」
16～19歳…「他の事にお金を使っ
てしまい買えなかった(58・3%)」
「レンタルで済ませた(50・0%)」
20～24歳…「レンタルで済ませた
(44・8%)」
「友人や知人に借り
て済ませた(34・5%)」
25～29歳…「レンタルで済ませた
(43・2%)」
30～34歳…「CDを買っても聴く
時間がない(34・9%)」
「CDを聴

(表3) CD非購入者の非購入理由



く機器がない(32・6%)」
35～39歳…「CDを買っても聴く
時間が無い(37・2%)」
「音楽そ
のものに興味が無い(30・2%)」
となっており、
十代…他の事にお金を使っしま
った。
十代後半～二十代…レンタル店や
友人・知人からの貸借
り。
三十代…時間的なゆとりのなさ
が、それぞれCDの購入を阻害す
る大きな要因となっているといえま
す。
調査結果の詳細は、6月上旬に、
会員各社関係者を対象に報告会を開
催する他、内部資料として報告書を
取りまとめ、各社に配布する予定で
す。



総会会場

第97回 通常総会を開催

当協会は、東京、永田町のキャピ
トル東急ホテルにおいて、第97回の
通常総会を開催し、平成5年度の事
業報告ならびに収支決算を審議し、
承認いたしました。

平成5年度の事業報告については、
年度の重点項目として挙げた「レコ
ード製作者の権益の拡充」、「需要
拡大・PR事業の推進」、「貸レコ
ード市場秩序の確立」、「デジタ
ル技術の進展に伴う諸問題への対
応」、「国際間の情報収集・交換と
諸問題への対応」、等を中心に、各
委員会活動を活発に実施し問題解決
に当たると共に、年度事業計画に基
づいた諸事業を積極的に推進し、レ
コード業界の振興を図った旨、報告
されました。

新執行体制スタート

「問題を共有し、諸問題に着手」

この度、当協会は、乙骨前会長から松尾新会長への交替を機に、今後二年間の協会事業の推進体制を整備拡充するため、委員会担当理事の異動等、執行体制の再編成を行いました。

今回新たに、ニューテクノロジー対応／国際間の協調／関連団体との一層のコミュニケーションという業界の直面する重要な課題を研究、推進することを目的に、「ニューメディア担当」「関連団体担当」「国際問題担当」という担当理事制が設けられました。

これ等の新執行体制の発表を兼ね、4月26日、当協会において松尾新会長と業界紙記者との懇談会が催されました。

席上、松尾新会長からは

「会員各社、事務局が問題意識を共有し、ベクトルを一つにして、今できることから諸問題に着手する。」との抱負が語られました。

なお、各委員会担当理事は次の通りです。()内は出身会社

内規改正委員会

出口副会長

(V)

法制委員会

出口副会長

(V)

JASRAC委員会

後藤理事

(FL)

二次使用料委員会

細川理事

(PS)

ユニオン委員会

折田理事

(WJ)

予算委員会

早川理事

(VAP)

需要拡大委員会

笠原理事

(PO)

音楽ギフトカード委員会

桑田理事

(TE)

日本GD大賞実行委員会

新田副会長

(FUN)

日レ商懇談会

池口理事

(K)

貸レ対策委員会

佐藤理事

(BV)

技術委員会

高野理事

(C)

ニューメディア担当

高野理事

(C)

関連団体担当

伊地知副会長

(PC)

国際問題担当

野田理事

(PI)

不正商品防止

キャンペーン開催

音楽テープ・CDやビデオテープあるいは有名ブランド商品などに、本物と見まがうほどの偽物が出回っておりますが、5月14日・15日の二日間京都駅地下ポルタ中央広場で、当協会も会員となっている「不正商品対策協議会」と「京都不正商品対策協議会」主催、警察庁後援による恒例の第9回不正商品防止フェア「ほんと? ホント! フェア in 京都」が開催されました。

「だめのため! 不正商品(ニセモノ)には気をつけて!」のテーマのもと、にせ物やコピー商品などが多い物に対する知識を広め、同時に



キャンペーン会場

知的所有権保護の大切さを学んでもらう場とし、今回は地元京都の西陣織工業組合など6団体と、ワコールなど7企業も参加出展しました。

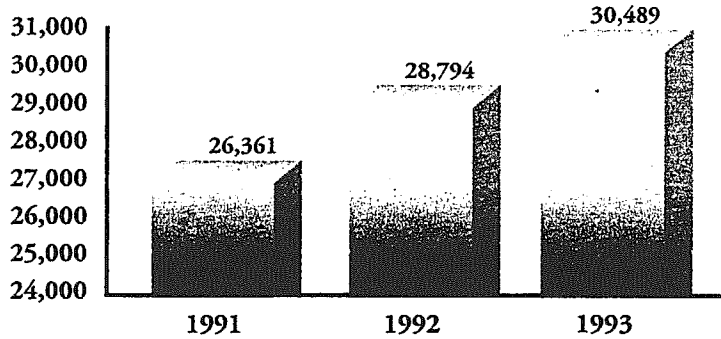
来場した一般ユーザーは、有名ブランドのバック・衣料など手にとつて比較出来るコーナーや、音楽テープ・ビデオテープ・ファミコン・時計・カメラ・織物など本物・偽物を比較展示したコーナー・パネルなどを中心に熱心に見学し、解説員から説明を受けていました。

又、特設ステージでは高嶋忠夫さん司会による「クイズ ジョーシキ・ヒジョーシキ」、京都府警音楽隊による「さわやかコンサート」や、「パソコン〇×クイズ」、「ペーパークイズ」等多彩なイベントが繰り広げられ、知的所有権の認識、偽物や不正コピーに対する知識の啓蒙が行われキャンペーンは盛況でした。

別会場では「不正商品はなくなるか? その現状と課題」をテーマとしたパネルディスカッションが開催され、不正商品の実態と対策の現状を京都市民のインタビュビデオを放映してリポートするとともに、知的所有権の重要性と保護の緊急性を考え、併せて消費者被害という観点から問題の核心に迫り、不正商品の根絶と知的所有権の普及の必要性を訴えかけました。

世界の売り上げ 1993

3年間の売り上げの伸び (米百万ドル)



64か国の売り上げデータに基づき一九九三年の統計が、前年より早く発表になりました。
最新の主な統計の数字は、以下の通りです。

	市場成長率 (世界)	数量伸長率 C D	カセット	L P	シングル
	▲ 5.9 %	▲ 19.4 %	▲ 2.0 %	▲ 30.0 %	▲ 16.1 %

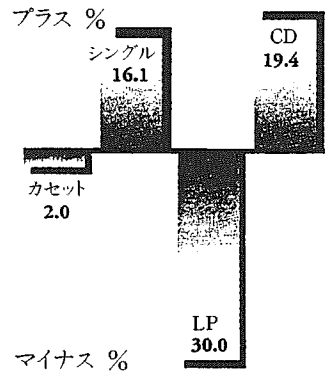
レコード産業の世界の売り上げは、1993年に305億米ドルに達しました。主なキャリアごとの売り上げ数量は、カセット14.4億巻、CD 13.9億枚、LP 8,000万枚、シングル4億枚です。

CDの売り上げは伸び続けており、CDアルバムでは19.4%の伸びを示しました。これには、成熟市場のCD数量が伸びたこと（例えば、アメリカは10%増）も含まれています。全世界の売り上げ金額の伸びは5%です。比較的廉価あるいは標準的な価格のCD売り上げが伸びていることが判ります。

一九九三年はCDシングルが急激に伸びたので、シングル売り上げの下降は止まっています。（CDシングルは、一九九二年に比べ30%増）世界的には、カセットが主な音楽のキャリアではありますが、一九九三年になって始めてメキシコを除く全ての主な市場でその売り上げが下降し始めました。現在CD売り上げの重要性は、カセットを凌いでいます。

LPの売り上げは急速に落ちており、先進市場からは殆ど姿を消しています。LPの世界売り上げの70%は、中国、ギリシャ、ブラジル、北朝鮮の4つの国が占めています。
注：一九九二年の統計は、発行後に新しいデータに基づき修正して

1993年 市場動向



あります。（IFPI 世界の売り上げ 94年四月発行より）

芸団協 平成五年度 芸能功労者を表彰

日本芸能実演家団体協議会は、日本の芸能文化の発展を願う立場から、永年芸能文化に功労のあった方々を毎年表彰してきましたが、4月27日、東京丸の内東京会館において、平成五年度の表彰式を行いました。

今回は推薦のあった17名の候補者の中から選考の結果、表彰を受けたのは、倉林誠一郎さん（演劇制作者）、黒田幸子さん（民謡歌手）、五月一朗さん（浪曲師）、竹本駒龍さん（義太夫節太夫）、村瀬登茂三さん（能楽ワキ方）の5名の方々に

日本レコード協会ヒットチャートデータによるランキング

平成6年4月度(3月21日~4月20日)のヒットチャートデータがまとまりました。これによる各ランクの5位までは次のとおりです。

順位	タイトル	アーティスト	発売元
----	------	--------	-----

■邦楽・洋楽合同シングル 5位

- | | | | |
|----|---------------------------|--------|-------|
| 1. | IT'S ONLY LOVE/SORRY BABY | 福山雅治 | (BV) |
| 2. | ア・ブラ・カダ・ブラ | 米米CLUB | (SME) |
| 3. | 女神(エロス) | 藤井フミヤ | (PC) |
| 4. | TELL ME | hide | (MV) |
| 5. | サレンダー | 布袋寅泰 | (TO) |

■洋楽シングル 5位

- | | | | |
|----|---------------|-----------------------------|-------|
| 1. | オール・フォー・ラヴ | ブライアン・アダムス、ロッド・ステュワート、スティング | (PO) |
| 2. | オールウェイズ・ラブ・ユー | ホイットニー・ヒューストン | (BV) |
| 3. | アイル・リメンバー | マドンナ | (WJ) |
| 4. | たそがれ時に | リアーナ・フォリー | (TO) |
| 5. | ホール・ニュー・ワールド | レジーナ・ベル & ビーボ・ブライソン | (SME) |

■邦楽・洋楽合同アルバム 5位

- | | | | |
|----|---------------|-------|------|
| 1. | エンジェル | 藤井フミヤ | (PC) |
| 2. | Starting Over | 中西圭三 | (PI) |
| 3. | INCLINATION | 浜田麻里 | (MV) |
| 4. | MOTHER | KIX・S | (AP) |
| 5. | 歌姫(UTA-HIME) | 中森明菜 | (MV) |

■クラシックアルバム 5位

- | | | | |
|----|--------------------------|------------------|-------|
| 1. | シューベルト: 交響曲 第2、3、8番「未完成」 | ヘルベルト・ブロムシュテット | (TK) |
| 2. | シューベルト: 交響曲 第5番、第6番 | 指揮/シュクツカベレ・ドレスデン | (TK) |
| 3. | シューベルト: 交響曲 第9番「ザ・グレート」 | 指揮/シュクツカベレ・ドレスデン | (TK) |
| 4. | シューベルト: 交響曲 第1番、第4番 | 指揮/シュクツカベレ・ドレスデン | (TK) |
| 5. | ヴァイオリンの夜 | 古沢 巖 (Vn) | (SME) |

■洋楽アルバム 5位

- | | | | |
|----|-----------------|--------------------|-------|
| 1. | モトリー・クルー | モトリー・クルー | (WJ) |
| 2. | Music Box | マライア・キャリー | (SME) |
| 3. | オール・ザット・シー・ウォンツ | エイス・オブ・ベイス | (BV) |
| 4. | NOW! I | UB40, レニー・クラヴィッツ 他 | (TO) |
| 5. | 脳殺 | パンテラ | (EW) |

*日本コロムビア(C)/ビクターエンタテインメント(V)/キングレコード(K)/タイチク(TE)/ポリドール(PO)/東芝EMI(TO)/日本クラウン(CR)/徳間ジャパン(TK)/ソニー・ミュージックエンタテインメント(SME)/日本フォノグラム(PH)/ボニーキャニオン(PC)/ワーナーミュージック・ジャパン(WJ)/アポロン(AP)/フォーライフレコード(FL)/バップ(VAP)/トラスレコード(TA)/ポリスター(PS)/アルファレコード(AL)/キティエンタープライズ(KT)/ファンハウス(FUN)/イーストウエスト・ジャパン(EW)/BMGビクター(BV)/NECアベニュー(NA)/WEAミュージック(WEA)/メルダック(ME)/ハミングバード(HB)/TDKコア(TDK)/メディアモラス(MR)/AXEC(AX)/トイズ・ファクトリー・レコード(TF)/バンダイ(BD)/パイオニアLDC(PI)/MCAビクター(MV)/ロッキットレコード(RO)/エイベックス・ディー・ディー(AV)/ピージ(BJ)/ツァインレコード(ZA)/BMGルームス(BM)/ビーグラム(BG)/ワン・アップ・ミュージック(EP)

4月度「ゴールド・アルバム」他認定作品

4月度のゴールド・アルバム他が次のとおり認定されました。

■アルバム (19作品)

●トリプル・プラチナ

十七歳の地図/尾崎 豊 (SME)
ウルトラ・マドンナ~/マドンナ (WJ)
グレイテスト・ヒッツ

●ミリオン

MUSIC BOX/マライア・キャリー (SME)

●ダブル・プラチナ

WORLD GROOVE/trf (AV)

●プラチナ

エンジェル/藤井フミヤ (PC)
Starting Over/中西圭三 (PI)
ROCK ALIVE/森高千里 (WJ)
オール・ザット・シー・ウォンツ/
エイス・オブ・ベイス (BV)

●ゴールド

INCLINATION/浜田麻理 (MV)
BEST WISHES/
スターダスト・レビュー (WJ)
rough cut diamond/久宝留理子 (SME)
MAX~Best Collection~/
久松史奈 (BV)
Versus/MR. CHILDREN (TF)
Down by the Mainstreet/
浜田省吾 (SME)
MOTHER/KIX・S (AP)
~Special Best~ VOICE/
高橋真梨子 (V)
モトリー・クルー/モトリー・クルー (WJ)
トゥルー・トゥ・ライフ/
リセット・メレンデス (SME)
ラブ・シンボル・アルバム/プリンス &
ザ・ニュー・パワー・ジェネレーション (WJ)

■シングル (20作品)

●ミリオン

OH MY LITTLE GIRL/尾崎 豊 (SME)

●ダブル・プラチナ

ただ泣きたくなるの/中山美穂 (K)
CROSS ROAD/MR. CHILDREN (TF)

●プラチナ

IT'S ONLY LOVE/SORRY BABY/
福山雅治 (BV)
愛が生まれた日/藤谷美和子/大内義昭 (C)
気分爽快/森高千里 (WJ)
私の夏/森高千里 (WJ)
ア・ブラ・カダ・ブラ/米米CLUB (SME)
WILD HEAVEN/TMN (SME)

●ゴールド

人魚/NOKKO (SME)
女神(エロス)/藤井フミヤ (PC)
Night of The Knife/TMN (SME)
TELL ME/hide (MV)
Holiday/class (AP)
君だけを見ていた/
To Be Continued (SME)
大切な君の胸へ.../藤川賢一 (BV)
WARNING/いしだ壱成 (EW)
サレンダー/布袋寅泰 (TO)
スタンド・バイ・ミー/ベン・E・キング (EW)
オール・フォー・ラヴ/ブライアン・アダムス、
ロッド・ステュワート、スティング (PO)

世界の話題

■WIPO仲裁センター設立

WIPO（世界知的所有権機関）に、設立をされることが決まっていた仲裁センターは、今年7月1日、活動を開始します。

同センターは、知的所有権に関する紛争について、選択可能な解決策を提示することをサービス内容としています。

知的所有権の紛争は、事例ごとに総合的な考慮が必要とされ、また、秘密保持の必要性も大きく、仲裁、裁定、法廷闘争のいずれが最適なものの判断も難しい物となっています。

知的所有権分野の専門家を多数擁するWIPOは、このような紛争について、新たな提案を含めて、解決策を提案するのに最適な機関でしょう。

<WIPOの提供可能なサービスの概要>

- ・個々の紛争をWIPOの紛争解決策に委ねるため、契約に挿入される紛争解決のモデル条項、若しくは、既に発生した紛争に使用された条項の確立
- ・WIPOによる紛争解決手続きの執行を指揮するための規制の確立・必要があれば仲裁人や調停人の費用とその選定の相談決定への参加
- ・仲裁人と調停人のリスト作成
- ・ジュネーブ内外の会議の秘書・通訳業務と、ヒアリング・ルームの設定
- ・調停、仲裁関連の訓練コースの組織化

<WIPOが提唱する紛争解決のタイプ>

- ・調停：紛争解決に向け、中立的立場の人物が当事者を援助する。
- ・仲裁：仲裁人若しくは、仲裁委員会に委ねられる紛争で、当事者を拘束する決定を下す。
- ・迅速な調停：結論を急ぐため、当事者が手続き規則の選択の自由が少ない調停
- ・調停・欠席仲裁：調停に失敗し、自動的に仲裁が行われる場合

WIPO仲裁サービスは、潜在的なユーザーに制限なく開かれています。国際条約への加入・未加入、個人・法的機関のいづれにも拘らず、また、専ら知的所有権に係る問題でない紛争についても申請できます。

WIPO仲裁センターについての照会先は以下の通り

WIPO Arbitration Centre
34 chemin des Colombettes,
1211 Geneva 20, Switzerland
TEL 4122-730-9428
FAX 4122-733-5428

(IFPI機関誌 '94/4)

■スペシャル301条に関するRIAAコメント

米国通商代表部はスペシャル301条に関する決定を発表しました。301条は、同国の著作権者に対して、適切・効果的な保護をしなかったり、市場アクセスを妨害していると通商代表部が認定した国に適用される米国通商法の条項です。認定された事項に改善がない場合、その国は裁定対象の「優先国」に指定されます。

驚いたことに、カンター代表は、優先国指定を60日先送りしました。同氏は、中国、インド、アルゼンチンを引き合いに出し、「6月30日までに問題が解決しない場合、制裁のために貿易調査をそれらの国々に対して執行する。」と発表しました。

アメリカ国内で製作、頒布されているレコードの約90%の会社を代表するRIAAのバーマン氏は、「理解はできるが、中国を指定しなかったことに失望した。301条発言は、米国の方針を不明瞭にするもので、中国当局は、今回の決定に驚いていることだろう。そして6月30日に優先国に指定されて、改めて中国は『驚く』のである。」と述べています。

RIAA、トゥルケウィッツ氏は、「最恵国と301条の問題がリンクしていることは不運である。我々は、この問題を切り離そうとしており、全ての貿易関係の中での積極的な通商上の措置は、最恵国問題を適切に考慮するための助けになると信じ続けている。」と述べました。

通商代表部は、更に、サウジ・アラビア、タイ、トルコを含む6か国を優先監視リストに、18か国を監視リストに挙げました。指定理由は、主に効果的な強制力が欠けていることです。

以上の他にも通商代表部は9か国の名前を挙げていますが正式なリストには載せられておらず、現在知的所有権の状況がモニターされている状況です。

(RIAAニュース '94/5/2)

会議メモ（主なもの）

（5月1日～5月31日）

- 5・9 ビデオ部会プロジェクト
- 5・11 貸レ対策委員会
- 5・11 著作権部会

- 5・11 営業部会
- 5・11 Q盤プロジェクト
- 5・16 調査統計部会
- 5・17 需要拡大委員会
- 5・18 業務委員会
- 5・18 ビデオ部会

- 5・19 邦楽制作部会
- 5・20 洋楽宣伝専門部会
- 5・25 情報システム部会
- 5・26 洋楽部会
- 5・27 理事会

1994年 4月レコード生産実績

数量：千枚・巻

単位

金額：百 万 円

表1. オーディオディスク

		4 月 実 績						1994 年 (1 月 ~ 4 月) 累 計					
		数 量	構成比	前 年 同月比	金 額	構成比	前 年 同月比	数 量	構成比	前 年 同期比	金 額	構成比	前 年 同期比
C	邦洋計	12,675	41	76	8,157	22	76	42,904	39	80	28,337	21	83
	邦洋計	272	1	113	108	0	73	861	1	73	470	0	65
	邦洋計	12,948	42	77	8,265	22	76	43,765	40	80	28,808	21	82
D	邦洋計	10,199	33	77	17,520	46	76	41,254	37	92	70,845	51	91
	邦洋計	7,940	26	113	11,984	32	115	25,464	23	110	37,920	27	109
	邦洋計	18,139	58	90	29,504	78	88	66,718	60	98	108,764	79	96
小計	邦洋計	22,874	73	77	25,677	68	76	84,158	76	85	99,182	72	88
	邦洋計	8,213	26	113	12,092	32	115	26,325	24	108	38,390	28	108
	邦洋計	31,087	100	84	37,769	100	85	110,483	100	90	137,572	100	93
アナログ	邦洋計	10	0	1,426	10	0	566	61	0	270	76	0	259
	邦洋計	25	0	78	48	0	74	134	0	48	247	0	44
	邦洋計	35	0	107	59	0	87	195	0	65	323	0	55
合 計	邦洋計	22,884	74	77	25,687	68	76	84,220	76	86	99,258	72	88
	邦洋計	8,238	26	113	12,140	32	115	26,459	24	107	38,636	28	107
	邦洋計	31,122	100	84	37,828	100	85	110,679	100	90	137,895	100	93

表2. オーディオテープ

		4 月 実 績						1994 年 (1 月 ~ 4 月) 累 計					
		数 量	構成比	前 年 同月比	金 額	構成比	前 年 同月比	数 量	構成比	前 年 同期比	金 額	構成比	前 年 同期比
カセット	邦洋計	2,504	99	69	2,204	98	71	9,081	99	76	7,713	98	79
	邦洋計	27	1	32	38	2	35	132	1	57	152	2	52
	邦洋計	2,531	100	68	2,242	100	70	9,213	100	76	7,866	100	78
カートリッジ	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	邦洋計	2,504	99	69	2,204	98	71	9,081	99	76	7,713	98	79
	邦洋計	27	1	32	38	2	35	132	1	57	152	2	52
	邦洋計	2,531	100	68	2,242	100	70	9,213	100	76	7,866	100	78

表3. 複合型CD (CDグラフィックス、CD-I、CD-ROMなど)

		4 月 実 績						1994 年 (1 月 ~ 4 月) 累 計					
		数 量	構成比	前 年 同月比	金 額	構成比	前 年 同月比	数 量	構成比	前 年 同期比	金 額	構成比	前 年 同期比
邦 盤	邦洋計	2,054	100	504	2,099	100	601	5,300	100	313	5,181	100	293
	邦洋計	8	0	39	8	0	150	8	0	14	9	0	46
	邦洋計	2,062	100	482	2,108	100	594	5,308	100	304	5,190	100	290

表4. ビデオレコード

		4 月 実 績						1994 年 (1 月 ~ 4 月) 累 計					
		数 量	構成比	前 年 同月比	金 額	構成比	前 年 同月比	数 量	構成比	前 年 同期比	金 額	構成比	前 年 同期比
ディスク	邦洋計	1,385	54	95	4,291	46	83	5,845	52	103	17,810	46	92
	邦洋計	1,201	46	78	5,008	54	81	5,316	48	107	21,275	54	102
	邦洋計	2,586	100	86	9,299	100	82	11,161	100	105	39,085	100	97

表5. オーディオ/ビデオ/AV複合型レコード合計

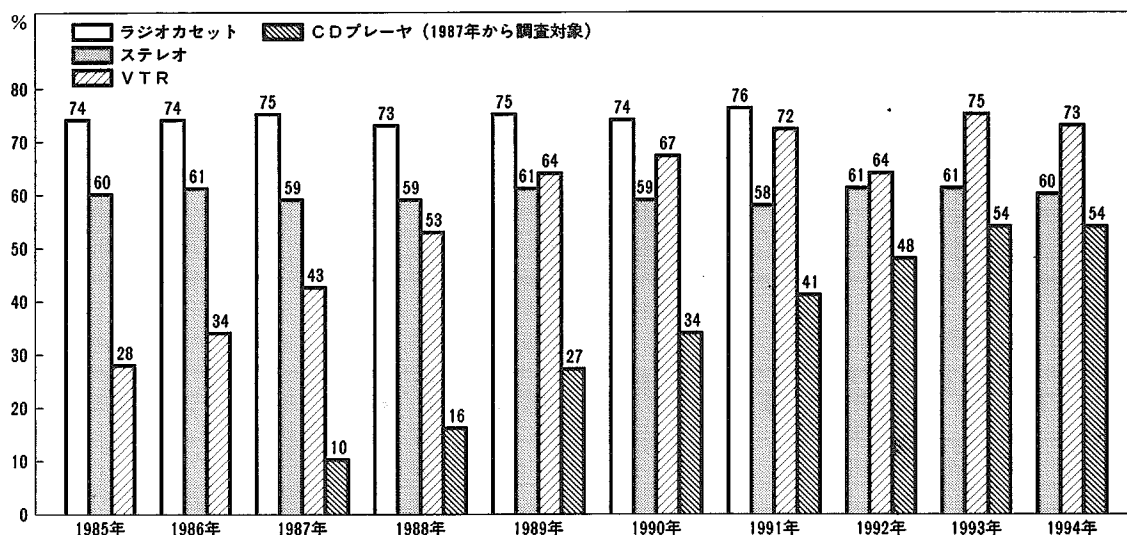
		4 月 実 績						1994 年 (1 月 ~ 4 月) 累 計					
		数 量	構成比	前 年 同月比	金 額	構成比	前 年 同月比	数 量	構成比	前 年 同期比	金 額	構成比	前 年 同期比
オーディオ	邦洋計	33,653	88	82	40,070	78	84	119,892	88	89	145,760	77	92
	邦洋計	2,062	5	482	2,108	4	594	5,308	4	304	5,190	3	290
	邦洋計	2,586	7	86	9,299	18	82	11,161	8	105	39,085	21	97
合 計	邦洋計	38,301	100	87	51,476	100	87	136,361	100	92	190,036	100	95

備考 1. 本年実績は、会員会社「27社」の集計である。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

耐久消費財の保有状況

本号は、経済企画庁が毎年3月に全国の普通世帯を対象に行っている「消費動向調査」から、レコード産業に関連のある耐久消費財を中心に、その保有状況を紹介します。

ラジオカセット、ステレオ、VTR、CDプレーヤの普及率推移



(注) 経済企画庁「消費動向予測調査」より。ラジオカセットは92年以降調査なし。

地域別主要耐久消費財の保有状況 (1994年3月末現在)

単位：％、台

地域		ステレオ	V T R	C D プレーヤ	ビ デ オ ディスク プレーヤ	カラオケ 装 置	カ ラ ー テ レ ビ	ピ ア ノ	電 子 鍵 盤 楽 器
全 国	普及率	60.1	72.5	53.8	16.3	16.5	99.0	23.3	15.7
	保有数	85.2	100.2	66.0	18.8	17.5	213.6	24.0	16.4
北海道 ／東北	普及率	57.8	70.5	47.6	12.6	16.0	99.8	17.4	14.7
	保有数	75.7	89.0	57.2	13.4	16.8	206.1	17.9	15.0
関 東	普及率	64.4	75.0	63.3	19.0	15.8	98.6	25.1	18.6
	保有数	94.0	107.1	80.0	22.4	17.2	210.3	26.3	19.5
北陸／ 甲信越	普及率	56.5	69.9	47.9	12.6	15.6	98.2	22.1	16.1
	保有数	82.3	95.8	56.5	13.8	16.6	225.9	22.9	17.0
東 海	普及率	61.7	76.9	55.6	13.6	15.7	100.0	26.4	15.8
	保有数	88.9	110.2	66.2	16.1	17.6	225.2	27.0	16.5
近 畿	普及率	61.4	68.5	53.7	20.8	14.9	98.8	25.0	14.8
	保有数	88.6	98.1	66.8	24.1	15.3	215.1	25.6	15.5
中国 ／四国	普及率	60.2	76.4	49.9	15.4	21.1	98.8	24.0	13.9
	保有数	84.9	106.8	60.7	18.2	21.6	232.8	24.7	14.7
九州 ／沖縄	普及率	52.5	67.8	46.2	15.0	17.2	99.1	20.9	12.6
	保有数	70.4	86.7	55.0	16.3	17.8	187.0	21.1	12.9

(注) 経済企画庁「消費動向予測調査」より。保有数は100世帯当たりの保有台数。